

北海道道南地域並行在来線準備株式会社の 設立時の体制及び出資金

1 設立時の体制

(1) 役員構成

- ・取締役（4名）

北海道	2名
北斗市	1名
木古内町	1名
- ・監査役（1名）

函館市	1名
-----	----

(2) 要員数

役員（非常勤） 5名（上記のとおり）

社員数（常勤） 15名（道2名、北斗市1名、函館市1名、JR11名）

※参考

裏面「設立時の組織図・要員数」のとおり

2 設立時出資金

設立時 2億2,600万円（6月議会で予算案を提案）

[出資金額・割合]

（単位：千円）

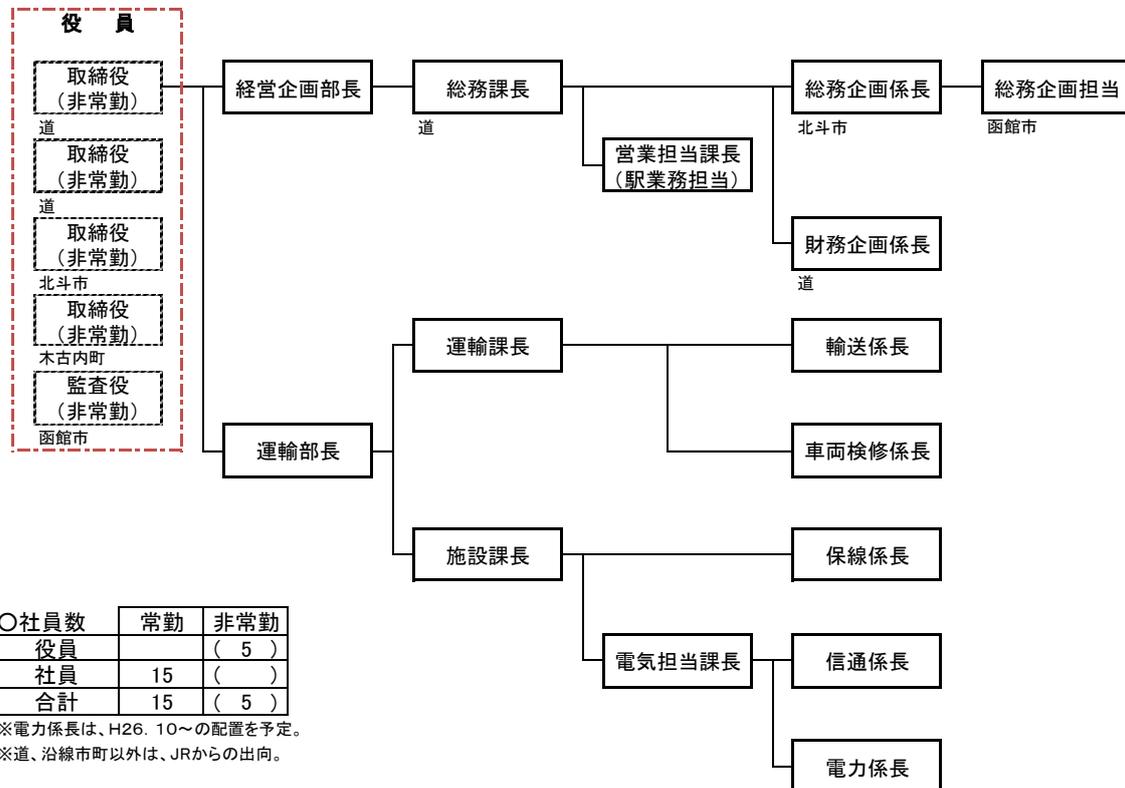
区分	出資金額	割合
北海道	180,800	80.0%
沿線市町	45,200	20.0%
（函館市）	9,944	（4.4）
（北斗市）	25,312	（11.2）
（木古内町）	9,944	（4.4）
合計	226,000	100.0%

＜出資金額内訳（H26.8～H27.6までの開業準備に要する経費）＞

- | | |
|------------------|--------|
| ・人件費（JR出向、行政派遣等） | 133百万円 |
| ・物件費（事務費、一般管理費） | 81百万円 |
| ・予備費（その他経費） | 12百万円 |

(参考) 設立時の組織図・要員数

組織図【会社設立時(H26.8～)】



※備考

- ・ 平成 27 年度末の開業に向けて、最終的な要員数を確定し、順次増員する。
- ・ 経営企画部門については、当初、道及び沿線市町から職員派遣を派遣するが、随時プロパー化を図る。
- ・ 木古内町は、北斗市の後任を派遣 (H28. 4～) で調整する。